

講 習 科 目 お よ び 時 間 数 （eラーニング）

※令和 7 年度

区分	内容	科目	講義の概要	講師	単位	時間	受講 期間
基礎分野	教育の基盤	教育原理	1.教育学の原理的内容のうち、教育史、教育思想、教育の社会的、法・制度的事項について学習する。 2.カリキュラム開発の考え方や学校教育におけるカリキュラムの役割などについて、理論的背景を学習するとともに、学力との関わり、カリキュラム開発・運用における教師の専門性について学習する。 3.教育学の原理的内容のうち、教育の経営的事項、教育の現代的課題について学習する。	細川 和仁 山岸 利次	1	15	7/14～ 7/27
		教育方法	「授業」について様々な視点から検討する。学校や教室といった制度的な学習の場の特質、教育実践を方向づける学力論や学習論、学習者論、授業の構造や授業デザインの方法、コミュニケーションとして教育実践をとらえる視点、専門家としての教師の学習や発達、を理解することをめざす。社会的、文化的、制度的な場である教室において、教師や子どもがどう生きているのか、教師の立場からその生をどのように看取することができるのか、ということを追求していく。	藤江 康彦	1	15	7/28～ 8/10
		教育心理	教育心理学の中核である「学習」と「発達」に関する心理学的知見を中心に講義する。学習については、現代心理学の潮流である認知主義の観点から、認知過程についてやや詳しく述べる。全体の講義を通して、昨今の教育における問題点を明らかにし、その解決に向けてどのように対処すればよいかという視点から、講義者の考えの基に解説する。	太田 信夫	1	15	8/11～ 8/24
		教育評価	受講者が教育評価の目的、機能、方法などによって整理された基本概念や、それぞれの評価の問題点を記憶し、重要な用語を体系的に選択できるようになることを目的とする。具体的な講義内容として、教育の目的や評価の観点に対応した評価の種類や基本的なテスト理論を説明し、学習者や学習成果を評価する際に考慮すべきポイントをまとめる。また、基本的な知識を実践につなげるための足掛かりとして、授業自体や教師を対象とした評価の意味や、インストラクショナルデザインの考え方も紹介する。	松田 岳士	1	15	8/25～ 9/7

【担当講師】

科目	講師	所属及び役職
教育原理	細川 和仁 山岸 利次	秋田大学 教育文化学部 学校教育課程 こども発達コース 准教授 宮城大学 看護学群 准教授
教育方法	藤江 康彦	東京大学大学院教育学研究科 学校教育高度化専攻 教職開発コース 教授
教育心理	太田 信夫	東京福祉大学大学院 教授
教育評価	松田 岳士	首都大学東京大学 大学教育センター 教授

講 習 科 目 お よ び 時 間 数 （集合研修）

区分	内容	科目	目標・内容	単位	時間数
専門分野	看護論	看護論	人間の健康、看護の考え方を多角的に学び、看護についての視野を広げ、自己の看護観を明確にする。 ・看護の機能と役割 ・看護場面と看護観の再構成 ・健康の概念と健康支援 ・倫理的課題とその対応方法 ・看護過程の展開における指導 等	1	15
	看護教育課程	看護教育課程論	看護師等養成所の各教育課程の概要を学び実習指導につなげる。 ・教育課程の基礎知識 ・教育計画とその内容、実習指導計画 ・カリキュラム作成過程、実習指導者の役割 ・看護関連法規 等	1	15
	実習指導の基盤	実習指導方法論（評価を含む）	実習指導案について理解し、教授方法を学ぶ。 ・実習指導の方法 ・実習評価の意義と方法、カンファレンス指導法 ・専門領域別の指導方法と評価、安全の視点 等	2	30
		実習指導方法演習	実習指導の展開の実際を学ぶ。 ・実習指導案の作成及び評価（課程別、学年別、専門領域別等） ・実習の評価 等	2	60
	その他必要な科目		・看護の動向		1.5
合 計				6	121.5